

個人情報保護管理運営会議 付議事項

件名	Web版“飲みきるミカタ”に係る外部結合について
----	--------------------------

内容は別紙のとおり

要綱の根拠

◇第3条第1項第3号（外部結合）

（担当部課：健康部保健予防課）

事業の概要

事業名	Web 版 “飲みきるミカタ” を利用した結核患者服薬治療支援について
担当課	保健予防課
目的	Web 版 “飲みきるミカタ” を利用することで、結核服薬治療中の患者への支援体制を強化するとともに患者の利便性向上を図り、確実に結核を治癒させる。
対象者	結核及び潜在性結核感染症の服薬治療中の患者
事業内容	<p>現在、保健予防課の担当保健師が月 1 回服薬ノートのコピーを患者に持参してもらい、服薬確認を実施しているが、リアルタイムに確認出来ないことが課題になっている。(対象人数：15 人／年 (令和 4 年度実績))</p> <p>そのため、結核服薬治療中の患者への支援体制を強化するとともに、リアルタイムで服薬管理を行うことができる Web 版 “飲みきるミカタ” を利用することで、患者の利便性向上を図る。</p> <p>【Web 版 “飲みきるミカタ” を活用した服薬治療支援】</p> <p>(1) 保健所側</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 結核研究所へ支援保健所を登録する。 ② 患者へ服薬支援専用メールアドレスを伝える。 ③ 患者が服薬記録をすると、服薬記録メールが届く。 ④ 服薬記録メールが届かない場合等には、メッセージを送ることができる。 ⑤ 患者の同意があれば、保健師が代行記録・修正できる。 <p>(2) 患者側</p> <ol style="list-style-type: none"> ① ユーザ登録 (患者のメールアドレスを登録) する。 ② 名前 (ニックネーム可)、治療薬、治療状況、使用期間、服薬時間の設定 ③ 保健所が伝えた服薬支援専用メールアドレスを登録 ④ 服薬時間になるとメールが届き、服薬後、記録する。 ⑤ 必要に応じて、担当保健師へメッセージを送ることができる。 <p>(3) その他機能</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 受診日や検査結果の記録を保健所側と患者側で共有できる。 ② 患者の家族やケアマネ等も服薬支援者として服薬状況を共有できる。 ③ 15 言語の自動翻訳に対応できる。 <p>※個人情報の流れは、資料 25-1 のとおり</p>

件名 Web版“飲みきるミカタ”に係る外部結合について

保有課(担当課)	保健予防課
登録業務の名称	Web版“飲みきるミカタ”に係る外部結合について
結合される情報項目(だれの、どのような項目か)	【結核患者及び潜在性結核感染症患者に係る情報項目】 氏名(ニックネーム可)、メールアドレス、治療薬、治療状況、検査結果
結合の相手方	システム開発事業者(株式会社アクセライト)
結合する理由	結核患者及び潜在性結核感染症患者が必要な服薬治療を完遂し、確実に結核を治癒させるためには、服薬支援体制を強化するとともに患者の利便性向上を図ることが必要である。患者の服薬状況を随時確認し、治療状況等の情報を共有するため、当該システムを介して外部結合する。
結合の形態	結核患者等の利用端末からインターネットを経由して、クラウド(AWS)上に構築した当該システムにアクセスする。
結合の開始時期と期間	令和5年6月1日から令和6年3月31日まで(予定)(次年度以降も、同様の外部結合を行う。)
情報保護対策	別紙チェックリストのとおり